



第155号

発行所 (一社)千葉食品コンビナート 協議会事務局
発行責任者 長谷川 恵
所在地 千葉市美浜区新港 31
TEL 043 (242) 1655

空き缶・タバコ・ゴミの投げ捨てはやめましょう

昨今の異常気象、世界的に言えることですが国内では、五月、六月において三十度を超える真夏日の増加、七月、八月には、連日三十五度を超える猛暑日が続き、九月の残暑と十一月、十二月には、小春日和の日が増えるなど、どこまで温暖化が進むのか、それに伴う台風の強大化、沖縄を始めとする南西諸島から北海



年頭のご挨拶
(一社)千葉食品コンビナート協議会
会長 加瀬 晴久
会員各社の皆様、二〇二四年(令和六年)、新しい年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

道まで全土への影響、暴風雨・ゲリラ豪雨など自然災害が増加しております。また、五月五日に石川県能登地方を震源とする震度六強の地震と前に記しました年明け早々に発生した「令和六年能登半島地震」と命名される大規模地震等忘れ

海外に目を向ければ、ロシア・ウクライナ戦争の長期化、イスラエル・パレスチナ紛争があり、それに伴い多くの尊い命が失われております。早期の和平を願うばかりです。事業環境については、この戦争の影響や気象変動(旱魃)、円安の動向

年間を振り返れば様々な出来事があります。当協議会に於いては、新型コロナウイルス感染症の影響が引き続き中ではありましたが、年度始めの四月十七日、十八日の二日間、感染

症予防対策を徹底し、第二十七回新入社員合同研修会を七社、二十七名の参加を頂き開催致しました。また、四月二十五日には、理事会を開催し、第四十九回総会に付議する議案等の審議を行いました。

同研修会のフォローアップ研修会を七社、二十六名の参加にて行ないました。十月二十五日開催の理事会は、二〇二三年(令和五年)の上期収支報告等の審議を頂き承認されました。

二〇二四年(令和六年)、年が明けて、当協議会の最大イベントである新年賀詞交換会は、毎年百五十名前後の会員企業、役員皆様様の参加を頂き会員企業様のご理解・ご協力により四年ぶりとなり、一月十九日にオークラ千葉ホテルにて盛会に行われました。

コロナ禍の様々な影響が引き続き中で、会員交流や行政機関との情報交換・コンタクト、特に二〇二三年(令和五年)十月より施行されたインボイス制度に対する協議会対応などを速やかに行っていたなど、ご尽力いただきました事務局に對しまして厚くお礼申し上げます。

本年の干支の「甲辰」は、生命や物事の始まりとともに、自然万物が振動し草木が成長して活力が旺盛になる状態を表すとされており、先ずは、ご自身の健康を第一とし、全ての活動の源としましょう。

結びになります。一般社団法人千葉食品コンビナート協議会会員各社様は、日本でも有数の食料品の一大供給地、重要な食品関連業界の集合体として地域経済、市民生活はもとより、日本の食を支え担って参りました。本年におきましてもその使命を果たすべく、各社の協調体制の下、活動をして参りたいと思っております。引き続き、行政機関との連携・ご指導・ご鞭撻を頂く中、会員各社様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

今年一年、会員各社様の益々のご発展と従業員皆様のご健康、ご多幸を祈念し、新年のご挨拶といたします。

年頭のメツセージ

千葉県知事 熊谷 俊人



謹んで新年の御挨拶を申し上げます。
一般社団法人千葉食品コンビ

ナート協議会の皆様には、日頃より県行政の推進に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年元日から能登半島地震が発生しました。亡くなられた方々にお悔やみを申し上げるとともに、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。併せて、年始から現地で行われている取り組みに感謝申し上げます。

さて、道路ネットワークは、県内外との人・モノの流れを生み出し、県内を活性化していくための重要な基盤です。首都圏中央連絡自動車道や北千葉道路の早期整備、富津館山道路の四車線化を促進するとともに、その整備効果を県内全域に波及させるため、銚子連絡道路や長生グリーンラインなどのアクセス道路の整備を積極的に進めてまいります。

新湾岸道路や千葉北西連絡道路は、沿線市とともに、計画の早期具体化を促進してまいります。

また、県内経済の回復を確かなものとし、賃上げと消費拡大、企業の成長

などの好循環を実現するため、中小企業のDX等による生産性向上や、リスキリング等による人材の確保・育成を支援します。

県誕生一五〇周年を機に、昨年六月から「千葉県誕生一五〇周年記念事業」を開始し、県内各地で記念パレードや芸術祭、民間企業とのコラボレーションによる各種キャンペーンなど、多彩な行事を展開しているところです。これを一過性のイベントに終わらせず、改めて県が市町村や企業等とともに地域づくりに取り組んでいく節目としたいと考えています。

本年は、次の一〇〇年に向け新たな一歩を踏み出す一年です。県民の皆様と力を合わせて未来の千葉県づくりに取り組んでまいります。

結びに、一般社団法人千葉食品コンビナート協議会のみますの御発展と、会員企業の皆様のご健康、御多幸を祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。



年頭のご挨拶

千葉市長 神谷 俊一



一般社団法人千葉食品コンビナート協議会の皆様、謹んで新年の御挨拶を

申し上げます。はじめに、令和六年能登半島地震により亡くなられた方々に哀悼の意を表しますとともに、被災された全ての方々によりお見舞いを申し上げます。

貴協議会の皆様には日頃より、加瀬会長を中心に一致団結され、豊かで安全な食の安定供給を通じ、市民生活の向上に大きく貢献いただいておりますこと、さらには、本市経済の振興・発展はもとより、市政各般にわたり多大なるご支援・ご協力を賜っておりますこと、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は、経済・社会に大きな影響を与えた新型コロナウイルス感染症が五類へと移行し、市内の様々なイベントが本格的に実施・再開され、社会経済活動においてコロナ禍前の活気や賑わいを取り戻し、明るい兆しが見えた年となりました。

五月には、世界最高峰のアクションスポーツの国際競技大会「X Games Chiba 2023」が二年連続でZOZOマリンスタジアムにて盛大に開催されました。また、八月には、千

葉市の夏の風物詩である「幕張ビーチ花火フェスタ2023(第四十五回千葉市民花火大会)」や四年ぶりとなる「第四十八回千葉の親子三代夏祭り」を開催しました。十一月二十三日には、千葉県主催の「千葉県誕生一五〇周年記念パレード」に併せて、「千葉湊大漁まつり」、「みんなとみなとの賑わいまつり」、また夜には千葉中央公園で「YORUMACHI」のオープニングセレモニーが開催され、会場は市内外からの多くの来場者で賑わいました。「YORUMACHI」は貴協議会よりご協賛をいただいております、本年三月までスケートリンクやフードラウンジ、イルミネーションなどが実施されておりますので、ぜひお立ち寄りいただきたいと思います。

経済対策については、昨年八月に電気、ガス等のエネルギー価格をはじめとする物価高騰の影響を受けた市内中小企業者へ向けた「千葉市中小企業者エネルギー価格等高騰対策支援金事業」を創設するなど、様々な支援策を実施してまいりました。本年も引き続き社会経済情勢の把握に努め、必要な支援を行い、市内経済の発展に向け取り組んでまいります。

また、本年はいよいよ、官民連携で取り組みを進めてきた生実本納線鎌取インターチェンジ付近での産業用地「(仮称)ネクストコア千葉生実(おゆみ)」の造成工事に着手します。未来に向けた更なる経済の活性化を図るため、事業完了に向け引き続き全面的に支援してまいります。



このような中、会員企業の皆様におかれましては、本市の発展には欠かすことのできない重要な産業集積エリアにおいて、魅力あるまちづくりにつながるお力添えをいただいておりますこと、誠に心強く存じます。

今後、会員企業の皆様に万全の作業環境をご提供できるよう努めるとともに、市民の皆様が将来に希望を持てるまちとしてさらに発展していけるよう、市政運営に全力で取り組んでまいりますので、本年も引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、一般社団法人千葉食品コンビナート協議会のみますますのご発展と、会員皆様のご健勝・ご多幸を祈念し、新年のご挨拶といたします。

「二〇二四年
新年賀詞交換会開催

二〇二四年一月十九日(金)、オークラ千葉ホテルにて四年ぶりに新年賀詞交換会を開催いたしました。昨年五月に新型コロナウイルスが五類に分類され、会員の皆様も待ちに待った当協議会の一大イベントです。今回も約一五〇名の会員の方々に出席して頂きとても盛り上がった賀詞交換会となりました。

まず初めに加瀬会長にご挨拶を頂き、続いて鈴木副会長の乾杯のご発声で会が始まりました。今回も十社程の会員企業様から福引大会の協賛品を頂きまして、この場をお借りして御礼申し上げます。お楽しみ抽選会が始まり



乾杯



会長挨拶

ますと皆様、一旦食事の手を止め受付で配られた抽選カードを持ち一つ一つの抽選に一喜一憂していらっしゃいました。抽選会の途中、協賛品をご提供して頂きました会員様から協賛品のPRを兼ねて説明して頂きました。

昨年も着座なら開催できたかもしれませんが、本来の賀詞交換会の主旨として立食により自由な会員様同士の交流の場として再開できたことが最高の歓びとなりました。

楽しい時間もあっという間に過ぎていき、最後は末川副会長に中締めのご挨拶を頂戴し、和やかな雰囲気の中、賀詞交換会はお開きとなりました。来年も例年通りの賀詞交換会が開催されることを祈念し、皆様と明るい笑顔でお会いしたいと思います。



中締め



歓談

千葉県
臨海北部工業連絡協議会の
県内視察研修

千葉県臨海北部工業連絡協議会(臨海協)主催の令和五年度第一回県内視察研修が左記の日程で開催されました。

《第一回研修(県内視察)》

日程…二〇二三年十月二十七日(金)
場所…日本GLP株式会社(流山市)、
イノベーションフィールド柏の葉
(柏市)

参加者…十六名(当協議会からは三名参加)

日本PLG(株)は、常磐自動車道、首都高速六号線へのアクセスが良好で関東広域配送の物流拠点として最適な立地で、子育て世代に人気のエリアの流山市にかつてないスケールと最先端のソリューションを備えた大規模多機能型物流施設です。大きな物流倉庫で働く人々の職場環境や近隣の住



民とも共存しています。BCPにも配慮し倉庫の屋上には多数の太陽光パネルが設置され、建物も免振装置が設置された近代物流倉庫でした。

イノベーションフィールド柏の葉は、民間企業等の新たな製品・サービスの社会実装段階におけるプロジェクトを逐年で募集し、実証フィールドを必要とするプロジェクトを受け入れるための基盤となるプラットフォームになっています。柏の葉キャンパス駅に近い広大な敷地に三井不動産がいろいろな企業の研究部門等集め、それをサポートするように町全体を開発している感じがしました。

*千葉県臨海北部工業連絡協議会

千葉県商工労働部産業振興課産業企画室が事務局となり、千葉市、習志野市、船橋市、市川市及び浦安市の各団体が構成されており、研修会、県内外の視察研修(工場見学等)を実施している協議会です。

謹賀新年

令和六年 元旦

会長 加瀬 晴久
副会長 鈴木 巳信

常務理事 末川 裕之
山田 修
飯塚 裕之
白鳥 悟嗣

理事 益田 典
佐々木 洋治
吉留 宏典
川井 光弘

監事 松本喜代司
留目 真光
中村 好克
武田 哲也

港湾部会長 坂野 泰弘
労働部会長 野崎 延明
計量部会長 下田 良一
陸上部会長 久染 真

総務部会長 亀井 聡一
用排水部会長 小野 正之

事務局 長谷川 恵

臨時総会(書面表決)開催

2023年7月に臨時総会(書面表決)を開催し、新たに理事2名・監事1名が就任しました。

就任理事 中村 好克 氏(千葉共同サイロ(株)代表取締役社長)

就任理事 留目 真光 氏(日清製粉(株)千葉工場長)

就任監事 武田 哲也 氏(オリエンタル酵母工業(株)千葉工場長)

3名とも2023年7月11日付就任、任期は2024年の通常総会終結まで

**第二十七回
新入社員
フォロワーアップ研修会**

第二十七回CFC新入社員フォロワーアップ研修会を二〇二三年十月十七日(火)、十八日(水)の二日間、千葉市生涯学習センターにて開催しました。講師は、いつもお世話になっていきます、オフィスプレイズ代表の目賀田美奈子先生です。今回は七社二十六名で実施しました。

今回のフォロワーアップ研修の目的は、『生き生きと働き続けるために基本を再確認する(VC中心にPDCAを回しホウレンソウを身に着ける)』です。

四月の研修から半年が過ぎ、その振り返りや今回の研修に望むことを参加者に確認しました。今回の研修では、



「組織で働くということ」について疑似体験組織ゲームを通して。目的確認の重要性・ホウレンソウや指示の受け方・報告の仕方・コミュニケーションスキル的重要性を再確認して頂きました。今回もコミュニケーションの方法(文書のみ、言葉のみ、文書と言葉)を使い分け、どこにポイントを置けば相手に正確な情報が伝わるのかロールプレイ形式で理解を深めて頂きました。

四月の新人研修では、学生から社会人へと意識の切り替えとビジネスマナーを中心に研修を行い、フォロワーアップ研修では、組織人として協業できる人材になるために、「積極性・目的意識・一人抱え込まない(報告・連絡・相談の重要性)」ということを強調して実施しています。特に情報の取り扱いと状況の違いによる伝達の仕方の違いや分かりやすい説明の仕方などを疑似体験から学ん

で頂いています。

今回の研修生も参加姿勢は前向きで、研修前から積極的な挨拶が交わされ、講義の始まりと終わりに講師が何も言わなくても自然と号令がかかりとてもメリハリのある研修でした。事務局としても皆さんはこの半年間でとても成長されたなと感じました。来年は新たに後輩が入社し先輩となる皆さん、どうぞ良き先輩として新入社員のお手本となってください。

次回二〇二四年度第二十八回新入社員合同研修会は以下の日程で企画しますので、是非多くの新入社員の方々にご参加頂き、研修会を通じて他社との交流を持ち親睦を深めて頂くことが出来れば幸いです。人事関係のご担当者様には、是非研修風景を一度ご覧になって頂き率直なご意見を頂き、今後の研修会の活性化につなげていきたいと思っております。



**第二十八回
新入社員合同研修会**

日程 二〇二四年四月十五日(月) 十六日(火)

場所 千葉市生涯学習センター 三階 大会議室

千葉市中央区弁天三丁目七番七号 千葉市中央図書館内 TEL 〇四三(三二四)八二二一 ※昨年度の四月研修と同じ会場です。



CFC野球大会前夜祭

第五十四回CFC野球大会開会式・前夜祭を、二〇二三年九月十五日(金)、ホテルポートプラザちばにて開催しました。今年合計十一チームでの大会となり、トーナメント戦は九月十七日(日)から熱戦が繰り広げられ、今年も昨年同様第二回戦までの敗者が「敗者復活戦」に臨みま



優勝旗返還 (山崎製パン)



準優勝杯返還 (日清製粉)

す。今大会は六日間十七試合を予定しております。

四年ぶりの開催となりました開会式では、最初に協議会の鈴木副会長よりご挨拶を頂き、昨年度の優勝チーム(山崎製パン)、準優勝チーム(日清製粉)からそれぞれ優勝旗、優勝杯、準優勝杯が返還され、鈴木副会長からそれぞれレプリカを贈呈して頂きました。



末川副会長乾杯

直後の前夜祭は、末川副会長の乾杯のご発声が始まり、今年も各チームより「今大会の抱負」を発表して頂きました。四年ぶりに立食形式の懇親会でしたが、他のチームの選手同士、和やかな雰囲気の中で親睦を深めて頂き、最後の中締めは野崎労働部会長の一本締めでお開きとなりました。



野崎部会長中締め

野球大会試合結果

千葉食品コンビナート協議会(CFC)の「第五十四回CFC野球大会」は、十月二十九日(日)新港運動公園野球場にて準決勝戦二試合(二試合は棄権)と決勝戦が行なわれ、白鳥製菓チームが十一年ぶり十度目の優勝を飾りました。今年の決勝戦は順当勝ちの白鳥製菓チームと敗者復活戦を勝ち抜いてきた日新製糖チームとの対決となりました。全行程十七試合のうち六試合が棄権試合となった今大会、メンバー不足で試合が出来なかったチームもあり事務局としては少し残念な大会となりました。今回も千葉市野球協会の審判員の方々にもご協力いただき、この場をお借りして御礼申し上げます。

《決勝戦》

白鳥製菓	3	1	0	4	2	0	0	10
日新製糖	0	0	0	0	0	0	0	0

(白) 三田―大塚
(日) 川村、川崎、田内―小林

白鳥製菓は初回、連続安打で三点を先制。その後も攻撃の手を緩めずに五回までに十点を奪って試合を決めました。白鳥製菓先発の三田翔太投手は日新製糖打線をヒット四本、五奪三振の好投を見せました。

準決勝戦で敗れた千葉製粉チームと日新加工チームが三位となりました。

優勝監督は、林崎薫監督(白鳥製菓)、最優秀選手は、三田翔太投手(白鳥製菓)、打撃賞は、吉井昭宏選手(白鳥製菓)、敢闘賞は田内龍之介選手(日新製糖)が選出されました。

尚、決勝戦の記事は、昨年十一月十日(金)の千葉日報千葉版(朝刊)に掲載されました。

優勝	白鳥製菓チーム
準優勝	日新製糖チーム
第三位	千葉製粉チーム
	日新加工チーム



準優勝 日新製糖チーム



優勝 白鳥製薬チーム

《準決勝戦》

(十月二十九日 第一試合)

白鳥製薬	1	0	8	10
千葉製粉	0	0	1	2

(五回時間切れゲーム)

(白) 大塚―松坂
(千) 近藤―蔵下

今回の準決勝戦は本トーナメントを勝抜いてきた白鳥製薬と千葉製粉の対戦。白鳥製薬は、初回到四球の走者を安打で返し一点を先制。千葉製粉は、4回四球と相手エラーで一点を返すが、白鳥製薬は五回到四死球とエラーを絡め二安打で大量八点を追加し試合を決めた。白鳥製薬の大塚投手は、強力打線の千葉製薬を二安打に抑え決勝戦へ駒を進めた。

《一回戦》

(十月二十九日 第二試合)

準決勝戦もう一試合は、前回優勝の日新加工はメンバーが揃わず棄権、敗者復活戦を勝ち抜いてきた日新製糖が不戦勝。下剋上の日新製糖が、決勝進出を決めた。

◎九月十七日(大会一日目)

※試合会場はすべて新港運動公園野球場

△一回戦(第一試合)

大会初日第一試合は、日新製糖はメンバーが揃わず千葉製粉が不戦勝。日新製糖は敗者復活戦に臨む。

△二回戦(第二試合)

不二製油	1	0	0	0	1
白鳥製薬	0	4	0	0	4

(六回時間切れゲーム)

(不) 中井、菊地―菊地、野田
(白) 三田、西村、林崎―柴崎

不二製油は初回二安打で一点を先取。その後ヒットを四本放つも散発に終わり追加点を挙げることができなかった。一方白鳥製薬は二回到四連続安打で効率よく四点をあげ試合を決めた。

△一回戦(第三試合)

日新化工	1	0	0	5	3
新東日本製糖	0	0	0	0	9

(六回表時間切れゲーム)

(日) 高野―山崎
(新) 奥村―河野

日新化工は初回ヒット二本で一点を先制。五回もヒット四本と相手エラーで大量五点を加え試合を決めた。対



◎九月二十四日(大会二日目)

△一回戦(第一試合)

サミット製油	1	0	0	0
日本タンクターミナル	4	1	5	6

(四回時間切れゲーム)

(サ) 鳥越、近藤―根本
(日) 土井―遠藤

サミット製油は初回ヒット二本で一点を先制するもヒット三本に抑えられ敗退。日本タンクターミナルは初回四死球のランナーが盗塁、ヒット四本をつなげ四点を先制。三回は投打に大活躍の土井投手のホームランを含むヒット五本で五点を追加。試合は五盗塁、十二本のヒット



する新東日本製糖は二回到四番がヒットを放つも日新化工の高野投手にヒット一本、五奪三振に抑えられ無念の敗退。大会規程により六回表時間切れにより試合終了となった。

トを放ち大量十六点を獲得し快勝した。

△第二回戦(第二試合)

ニューポート産業	2000	00
千葉製粉	403	02
		9

(五回時間切れゲーム)

(一) 齊藤、大久保―大賀

(千) 谷川―蔵下

ニューポート産業は、初回ヒット五本を集中し二点を先制。千葉製粉も初回長短打五本を集中し一挙四点を上げ逆転に成功。三回はヒット二本と相手エラーで三点を追加。ニューポート産業は二回以降ノーヒットに抑えられ敗退した。

△第二回戦(第三試合)

白鳥製薬	201	001
山崎製パン	000	003
		2
		5

(白) 亀山、三田―大塚

(山) 松本、大橋―内山

白鳥製薬は初回四球とヒット二本で



二点を先制、二回は相手エラーからノーヒットで一点を追加。六回は吉井主将のホームランで加点。一方山崎製パンは五回までヒット二本に抑えられたが六回に相手エラーと連打で三点を返した。白鳥製薬は七回相手エラーとヒット一本で三点を追加し試合を決めた。山崎製パンも最終回死球と連打で二点を上げたが後続を断たれゲームセット。

◎十月一日(大会三日目)

△第二回戦(第一試合)

日清製粉対日新化工は、日清製粉がメンバー揃わず棄権となり日新化工の不戦勝。

△敗者復活戦(第二試合)

不二製油	000	00
日新製糖	115	6×
		13

(五回コールドゲーム)

(不) 中井―菊地

(日) 七尾―小林

日新製糖は初回ヒット二本で一点先制。三回は七番川村の満塁ホームランもあり一挙五点を追加。四回も長短打五本の連続安打で六点を挙げ快勝した。不二製油は七尾投手に散発三安打、九奪三振に抑えられ零敗。

△敗者復活戦(第三試合)

新東日本製糖対サミット製油は、サミット製油がメンバー揃わず棄権となり新東日本製糖の不戦勝。



◎十月八日(大会四日目)

△敗者復活戦(第一試合)

ニューポート産業対山崎製パンは、山崎製パンがメンバー揃わず棄権となりニューポート産業の不戦勝。

△敗者復活戦(第二試合)

新東日本製糖	300	102
日新製糖	112	201×
		7

(六回サヨナラゲーム)

(新) 河野、奥村―奥村、河野

(日) 川島―小林

新東日本製糖は、初回四球と二安打で三点を先制。対する日新製糖は初回から四回まで四球等で出塁した走者を少ないヒットで効率よく毎回得点し逆転に成功。新東日本製糖は六回に四連打で二点を挙げ同点に追いつくも、その裏日新製糖は三四死球で満塁の後、内野ゴロの間走者が生還しサヨナラゲームとなった。

◎十月二十二日(大会五日目)

△敗者復活戦 決勝戦(第一試合)

ニューポート産業	243	00
日新製糖	221	14×
		10

(五回サヨナラゲーム)

(二) 大久保―齊藤

(日) 川島、川村―石川

ニューポート産業は初回安打と四死球の満塁から二点タイムリー、二回も五安打で四点を追加し三回までに八安打で九点を上げた。一方日新製糖は初回二安打で二得点、二回は一番田内のランニングホームランで二点を追加、その後も一点ずつ加点し三点差で迎えた五回裏の攻撃は死球を挟み二安打で二点、その後相手エラーと四球のあと三番堤崎のサヨナラヒットで緊迫した試合を日新製糖が制し敗者復活戦の頂点に立った。

△第二回戦(第二試合)

日新製糖	104	000
日本タンクターミナル	102	010
		4

(六回時間切れゲーム)

(日新) 川村―石川

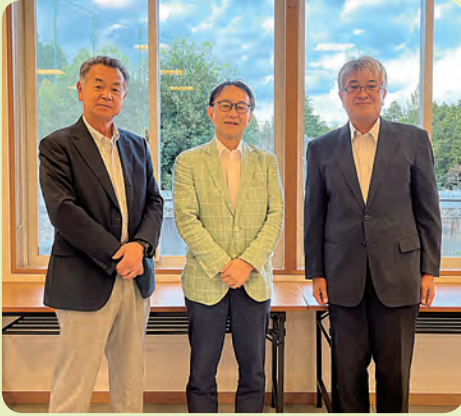
(日本) 秋山―遠藤

敗者復活戦を制した日新製糖は、初回二番石川のホームランで一点を先制。三回は相手エラーと四安打で四点を追加した。日本タンクターミナルはヒット二本で一点を返し、三回も四球の走者を二本の安打で二点を加点、五回も四球の走者をヒットで返すも一点止まり。下克上を駆け上がった日新製糖が最後のベスト四に名乗りを上げた。

第九十八回 CFCゴルフ大会

二〇二三年十月十四日(土) 袖ヶ浦カンツリークラブ新袖コースにて、第九十八回CFCゴルフ大会を開催しました。秋晴れの中五組十八名の方に参加者して頂きました。十月というのに少し汗ばむ感じの良い天気で、参加された皆様はそれぞれにプレーを楽しんで頂きました。今回もプレー終了後にパーティールームにて表彰式を行いました。

中村好克氏(千葉共同サイロ株)が初参加で優勝。準優勝は前回優勝者の益田典氏(ミヨシ油脂株)。中村氏はグロス八十四でベスグロ賞も獲得。ドラコン賞・ニアピン賞その他特別賞の発表に皆様一喜一憂しながらとても盛り上がりまして頂きました。



第98回ゴルフ大会表彰式



第98回CFCゴルフ大会

た。表彰式の後も皆様名刺交換や挨拶を交わされ、普段はなかなかお会いできない方々も親睦を深めて頂ける場となっております。皆様とても楽しんで頂いております。

次回、第九十九回CFCゴルフ大会は、二〇二四年六月八日(土)袖ヶ浦カンツリークラブ(袖ヶ浦コース)にて開催致します。どうぞ皆様奮ってご参加ください。

環境美化活動

二〇〇七年四月から食品工業団地内の環境美化を目指し、道路上の「空き缶・タバコ・ごみの投げ捨て」を無くす活動として、毎月第三水曜日の九時から一斉清掃をお願いしております。日頃から会員各社様のご協力により美化活動の成果を上げております。

千葉食品工業団地内の立看板(案内地図、ごみのポイ捨て禁止)も一昨年にリニューアルし、デザインも好評を頂いております。今後も「捨てない心」で団地内の環境美化活動に皆様のご協力をお願い致します。(陸上部会)

編集後記

今年元日に能登半島地震が発生しました。本震災によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災されたすべての皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

さて、二〇二三年を振り返ってみますと猛威を振るっていた新型コロナウイルスも五月に五類に分類されインフルエンザと同じ扱いになりました。今年度は四月、五月、十月の理事会は予定通り開催でき、各議案をご審議頂きました。また五月の通常総会も対面で開催され、総会後は三年ぶりに着座での懇親会も開催できました。その他

様々な行事では、春の新入社員合同研修会、秋のフォローアップ研修会、春秋のゴルフ大会、秋の野球大会も無事に開催することが出来ました。また、直近の一月には一五〇名以上の会員様にお集まり頂き四年ぶりに新年賀詞交換会も立食スタイルで開催でき、皆様の親睦を深めて頂きました。一年前の編集後記ではこうなることを願うと記しましたが、今年度は計画した行事が一〇〇%実行できました。来年度も計画通りいきますように！



1人ひとりの心掛けで、街を美しく

空き缶・タバコ・ごみの投げ捨てはやめましょう

(一社)千葉食品コンビナート協議会

毎月第三水曜日 一斉清掃実施

一般社団法人 千葉食品コンビナート協議会 会員一覧

2024年1月1日現在

NO	事業所名	郵便番号	所在地	電話番号
1	オリエンタル酵母工業株式会社千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 8 - 2	043-244-6111
2	株式会社関電工 東関東営業本部 千葉支店	260-8558	千葉市中央区新宿 2 - 1 - 24	050-3139-8100
	〃 〃 千葉営業所	261-0002	千葉市美浜区新港 46	050-3139-8104
3	関東港業株式会社 千葉営業所	261-0002	千葉市美浜区新港 58 - 2	043-241-1721
4	関東砂糖株式会社 (本社)	104-0033	東京都中央区新川 2 - 9 - 1 新川KHビル4階	03-3555-1900
5	サミット製油株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 38	043-242-3351
6	サミット美浜パワー株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 35	043-238-7997
7	白鳥製菓株式会社 (本社)	261-7128	千葉市美浜区中瀬 2 - 6 - 1 WBGマリブイースト28F	043-307-8977
	〃 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 54	043-242-7631
8	新東日本製糖株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 36	043-242-8641
9	大東製糖株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 44	043-302-3108
10	大有株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 13	043-204-5061
11	千葉共同サイロ株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 16	043-241-1231
12	千葉県米穀株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 10	043-242-6151
13	千葉製粉株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 17	043-241-0111
14	千葉埠頭サイロ株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 17	043-248-2226
15	株式会社ニチレイフーズ	261-0002	千葉市美浜区新港 9	043-248-2107
16	日新製糖株式会社	103-8536	東京都中央区日本橋小網町 14 - 1	03-3668-2422
	〃 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 52	(代) 〃
17	日清製粉株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 8 - 1	043-246-7101
18	一般財団法人 日本穀物検定協会	261-0002	千葉市美浜区新港 60 - 2	043-241-9308
19	日本サイロ株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 3 - 2	043-241-0316
20	日本タンクターミナル株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 2 - 1	043-238-6211
21	日本甜菜製糖株式会社	108-0073	東京都港区三田 3 - 12 - 14 ニッテン三田ビル	03-6414-5522
	〃 千葉物流センター	261-0002	千葉市美浜区新港 30	043-301-7714
22	ニューポート産業株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 50	043-246-5502
23	株式会社ネオテック	261-0002	千葉市美浜区新港 28 - 1	043-247-9101
24	株式会社フロンティア	261-0002	千葉市美浜区新港 42 - 4	043-301-8338
25	古谷乳業株式会社	260-0013	千葉市中央区中央 3 - 10 - 6 北野京葉ビル4階	043-241-0331
26	不二製油株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 35 - 1	043-204-3399
27	株式会社美浜フーズ	261-0002	千葉市美浜区新港 12	043-247-1553
28	ミヨシ油脂株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 2 - 5	043-247-3440
29	向島運送株式会社 千葉美浜事業所	261-0002	千葉市美浜区新港 27	043-203-5201
30	山崎製パン株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 22	043-246-7111
31	理研ビタミン株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 56	043-243-1122
	(計 31 社)			